

児童朝会 校長の話 1月27日

大相撲の初場所が昨日で終わりました。優勝した力士の名前を知っていますか。徳勝龍です。

相撲を取る力士というのはおよそ600人いるそうです。そして強さによってピラミッド型に役がつけます。1番上が横綱。次が

大関、関脇、小結。これが3役。その下が前頭でここまでを幕内と言います。その下にも十両…と続きます。幕内までは42人以内と決められています。この42人は番付表によって一番上の横綱から大関、関脇、小結、前頭筆頭、前頭二枚目、三枚目、四枚目…十七枚目まで順番がついています。

昨日優勝した徳勝龍は一番下の前頭十七枚目でした。その徳勝龍が優勝したのです。

現在33歳で初土俵は10年前です。6年前に新入幕で幕内力士になりましたが、その後、前頭と十両を行ったり来たりしていましたが、14勝1敗で優勝したのです。幕尻で優勝したのは20年振りだそうです。見てください。喜びの涙で一杯です。どんなにか嬉しかったでしょう。

この話を聞いて、どんな人にも必ずチャンスがあると思いました。諦めずに挑戦することで道が拓けるのですね。皆さんにもたくさんチャンスがあります。いろいろなことに挑戦してみてください。

